



セタカムイ

《学校教育目標》 考える つながる 挑戦する —互いを承認し合い、自ら行動できる生徒—

古平中学校だより 第5号

令和8年8月31日

TEL 42-2557

「自分にできること」を考え、行動する生徒に

校長 津田 和 翁

今年の夏、熊本地方で大きな地震が発生しました。熊本では10年前にも大きな地震があり、復興に向けた歩みが続く中での災害となりました。さらに、今回の災害では大型商業施設での大きな爆発も発生し、自然災害や予期せぬ出来事の恐ろしさを、改めて感じさせられました。被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

自然災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。9月1日は「防災の日」です。本校でも2学期に津波を想定した避難訓練を予定しています。災害が起きたときに、自分の命を守るためにどう行動するのか。日頃から考え、備えておくことはとても大切です。

そして、災害の報道を通して、もう一つ心に残ったことがあります。それは、互いに声を掛け合い、困っている人に手を差し伸べ、「自分にできることは何だろう」と考えて行動する人々の姿です。大きな困難の中でも、誰かのために動こうとする人の姿には、人が本来持っている「強さ」が表れているように感じました。

こうした姿勢は、災害のときだけに求められるものではありません。

友達が困っているときに声を掛ける。学級で力を合わせるときに、自分から役割を引き受ける。学校をもっとよくしたいと思ったときに、自分なりの考えを伝え、行動してみる。

学校生活の中にも、「自分にできること」を考え、行動する場面はたくさんあります。

1学期の終業式で、私は生徒たちに「人に親切にしたことは、めぐりめぐって自分に返ってくる」という話をしました。誰かに掛けた一言、困っている人へのちょっとした気遣い、小さな勇気をもって起こした行動。その一つ一つが人とのつながりを生み、やがて自分自身が誰かに支えてもらう力にもなっていくのだと思います。

2学期には、古中祭をはじめ、生徒たちが仲間と協力しながら取り組む活動がたくさんあります。そこで大切にしてほしいのが、「誰かがやってくれる」ではなく、「自分がやってみよう」という気持ちです。

「失敗したらどうしよう」と立ち止まるのではなく、「まずはやってみよう。」「やってみてから考えよう。」と一歩を踏み出すことが大事です。

もちろん、挑戦すれば失敗することもあります。しかし、学校は「失敗してはいけない場所」ではありません。失敗したときに、「なぜうまくいかなかったのか」「次はどうすればよいのか」と考え、工夫し、もう一度挑戦する。その繰り返しの中に、本当の学びがあります。

私たち教職員も、すべてを先回りして答えを与えるのではなく、生徒が自分で考え、決め、行動することを大切にしながら、その歩みを支える存在でありたいと思います。

今年度、本校が大切にしている言葉は、「生徒が『主語』の学校づくり」です。

「自分が学校生活をつくっている」

そんな思いを一人一人の生徒がもち、「自分にできること」を考え、自分から一歩を踏み出す2学期にしてほしいと願っています。

保護者の皆様、地域の皆様には、今学期も本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

周りの人に寄り添える人に! ~社会を明るくする運動 北後志住民集会

7月24日(金)に積丹町総合文化センターにて、第76回「社会を明るくする運動」北後志住民集会が行われ、作文・標語の入賞者が発表されました。本校からは2名の生徒が表彰されました。

作文の部で銀賞を受賞した、〇〇〇〇さんは、作品の中で、「社会を明るくするためには、当たり前なことだと思ふけれど、心づかいや思いやり、人々の努力が必要」、「困っている人や、悩んでいる人の感情に寄り添っていききたい」と述べていました。当たり前のことを当たり前にできる人や周りの人に寄り添える人が増えると、きっと素敵な社会になると思います。

一人一人が相手を思いやる気持ちを大切に、互いに支え合える社会をみんなでつくっていききたいものです。

入賞作品 作文の部 中学生 銀賞 1年 〇〇 〇〇 「社会を明るくするには」
標語の部 中学生 佳作 3年 〇〇 〇〇 「思いやり つながる心で 広げる輪」

仲間との出会いが広げた新たな視野! ~「少年の主張」後志大会

7月27日(月)にニセコ町町民センターにて、令和8年度「少年の主張」後志地区大会が行われ、2年生の〇〇〇〇さんが「学校の外で見つけた、もう1つの居場所」と題して、堂々と発表しました。

〇〇さんは、野球の地域クラブチームで出会った他校の仲間との経験を通して、「学校の外に出ることで視野が広がった」と語りました。また、自分とは異なる考えや価値観をもつ相手を認め、敵対するのではなく、互いに高め合う仲間としてリスペクトすることの大切さを、自身の経験をもとに伝えました。

自分の経験から得た学びを堂々と発表する姿は、大変立派でした。今回の発表で得た気付きや学びをこれからの学校生活や人との関わりに生かしてほしいと思います。

Kitara に響く古中の音~吹奏楽コンクール!

8月1日(土)に札幌コンサートホール Kitara において、「全日本吹奏楽コンクール北海道予選札幌地区大会」の中学生C編成の部に、本校吹奏楽部が出場しました。

今年度は、アイヌ民族をテーマとした、広大な自然への敬意や自然と共に生きる人々の思いが込められている「カムイの空」という楽曲を11名で演奏しました。

日々の練習の成果もあり、2、3年生の安定した演奏が支えとなりながら、部員の半分以上が楽器を始めたばかりの1年生だとは思えない演奏を披露することができました。結果は銅賞でしたが、審査員からは、「一人一人の音色が明るく優しいですね」といった嬉しいコメントも頂くことができました。

10月17日(土)に予定されている定期演奏会では、コンクールで演奏した曲も披露する予定です。これまでの練習の成果と、コンクールへの挑戦を通して成長した姿を、保護者・地域の皆様にもぜひお聴きいただきたいと思います。当日の演奏をどうぞ楽しみにお待ちください。



< 2学期の主な行事予定 >

月日	行事等	月日	行事等	月日	行事等
8/20	始業式	10/3	古中祭	11/13	新入生体験入学
8/27	3年職場体験~28日	10/5	振替休業日	11/24	3年三者面談 ~27日
9/3	前期期末テスト	10/7	3年学カテストB	11/27	1・2年後期中間テスト
9/9	避難訓練	10/15	第2回生徒総会	12/11	参観日
9/10	3年学カテストA	10/17	吹奏楽部定期演奏会	12/18	球技大会
9/14	後期生徒会役員選挙	11/6	3年後期中間テスト	12/21	大掃除
9/16	古中祭準備期間~10/2	11/11	全学年学カテスト(3年C)	12/22	終業式

※詳細については、毎月の行事カレンダーでご確認ください。